

基礎梁断面リスト(1) S=1/60

・幅止め筋は ∇ -D10@800
 ・梁端部の配筋は連続する梁に対し通し配筋とする。
 ・RC梁の梁貫通補強には、評定等(BCJ評定-RC0124-08, BCJ評定-RC0097-07, BCJ評定-RC014-06)により性能の担保された既製品を用いること。
 ・地業は捨てコン50mm+砕石60mm、転圧締固めを行うこと。

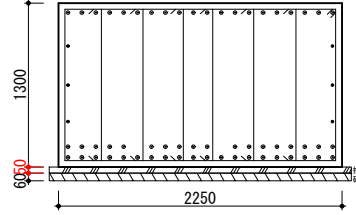
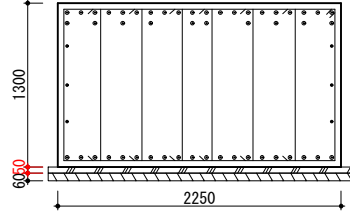
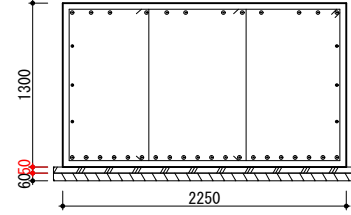
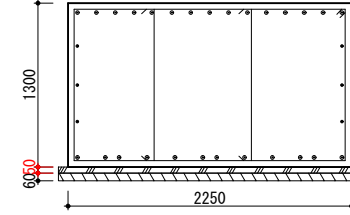
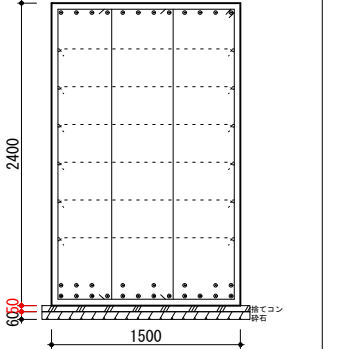
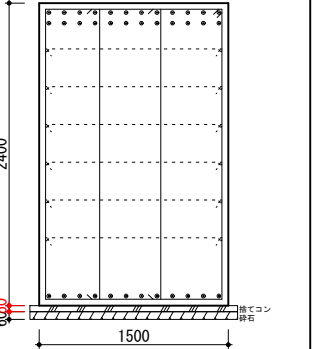
符号	FGx1		FGx1A			
位置	端部	中央	X6側端部	X7側端部		
断面						
寸法	3000x1300	3000x1300	3000x1300	3000x1300		
上主筋	16-D29	20-D29	16-D29	20-D29		
下主筋	32-D29	16-D29	32-D29	16-D29		
あばら筋	■-D16@150	■-D16@150	■-D16@150	■-D16@150		
腹筋	-	-	-	-		
備考欄						
符号	FGx1B		FGx1C			
位置	X7側端部	中央・その他端部	X7側端部	中央・その他端部		
断面						
寸法	3000x1300	3000x1300	3000x1300	3000x1300		
上主筋	15-D29	20-D29	16-D29	25-D29		
下主筋	30-D29	15-D29	32-D29	16-D29		
あばら筋	■-D16@150	■-D16@150	■-D16@150	■-D16@150		
腹筋	-	-	-	-		
備考欄						
符号	FGx2		FGx2A		FGx3	
位置	X2側端部	中央・その他端部	X2側端部	中央・その他端部	端部	中央
断面						
寸法	1500x2550	1500x2550	1500x2550	1500x2550	2250x1300	2250x1300
上主筋	12-D29	24-D29	7-D29	7-D29	12-D29	12-D29
下主筋	20-D29	12-D29	11-D29	7-D29	20-D29	12-D29
あばら筋	■-D13@150	■-D13@150	■-D13@150	■-D13@150	■-D16@150	■-D16@150
腹筋	14-D13	14-D13	14-D13	14-D13	6-D16	6-D16
備考欄	腹筋の継手・定着は梁主筋と同等とする					

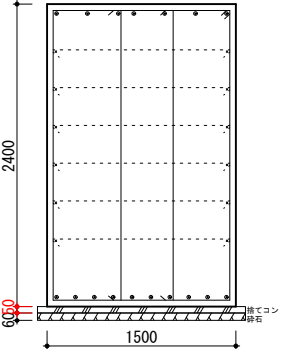
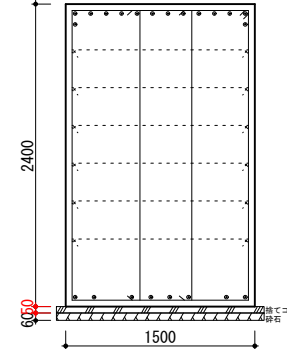
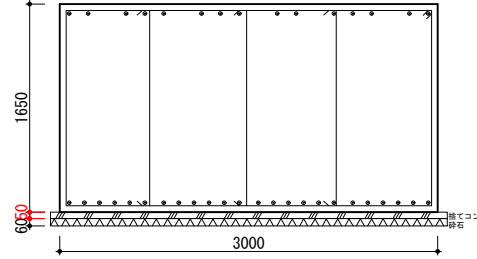
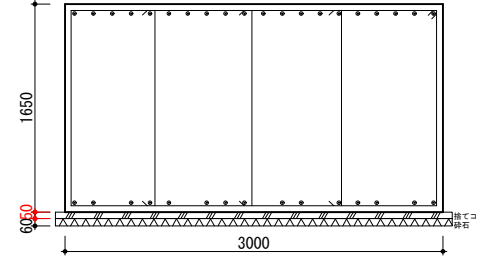
質疑No.18補足図

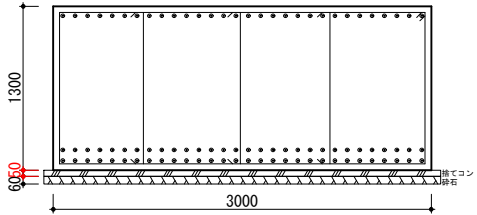
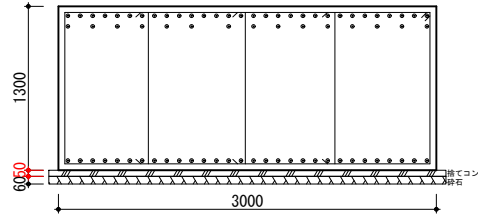
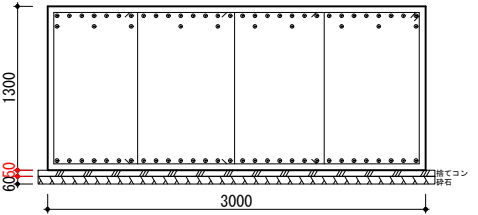
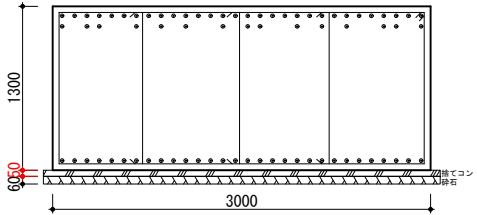
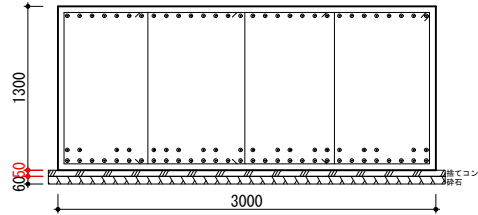
工事名称	富田市新庁舎建設工事 (I期)			種別	S-041
図面名	基礎梁リスト(1)			通し番号	
設計番号	作成日	縮尺			
	令和5年6月	A1:1/30 A3:1/60			

基礎梁断面リスト(2) S=1/60

・幅止め筋は ∇ -D10@800
 ・地業は捨てコン50mm+砕石60mm. 転圧締めを行うこと。
 ・梁端部の配筋は連続する梁に対し通し配筋とする。
 ・RC梁の梁貫通補強には、評定等(BCJ評定-RC0124-08, BCJ評定-RC0097-07, BCJ評定-RC014-06)により性能の担保された既製品を用いること。

符号	FGx3A		FGx3B		FGx4	
	位置		位置		位置	
断面	X2側端部	中央・その他端部	X7側端部	中央・その他端部	X2側端部	中央・その他端部
						
寸法	2250x1300	2250x1300	2250x1300	2250x1300	1500x2400	1500x2400
上主筋	20-D29	30-D29	12-D29	15-D29	12-D29	24-D29
下主筋	38-D29	20-D29	20-D29	12-D29	20-D29	12-D29
あばら筋	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D13@150	Ⅲ-D13@150
腹筋	6-D19	6-D19	6-D19	6-D19	12-D13	12-D13
備考欄	腹筋の継手・定着は梁主筋と同等とする		腹筋の継手・定着は梁主筋と同等とする		-	

符号	FGx4A		FGx5	
	位置		位置	
断面	X2側端部	中央・その他端部	X7側端部	中央・その他端部
				
寸法	1500x2400	1500x2400	3000x1650	3000x1650
上主筋	7-D29	14-D29	15-D29	20-D29
下主筋	10-D29	8-D29	24-D29	15-D29
あばら筋	Ⅲ-D13@150	Ⅲ-D13@150	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150
腹筋	12-D13	12-D13	-	-
備考欄	-		-	

符号	FGy1		FGy1A		
	位置		位置		
断面	端部	中央	Y1側端部	中央	Y2側端部
					
寸法	3000x1300	3000x1300	3000x1300	3000x1300	3000x1300
上主筋	30-D29	45-D29	40-D29	45-D29	30-D29
下主筋	60-D29	30-D29	30-D29	30-D29	50-D29
あばら筋	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150
腹筋	-	-	-	-	-
備考欄	-		-		

質疑No.18補足図

工事名称	富田市新庁舎建設工事(Ⅰ期)			種別	S-042
図面名	基礎梁リスト(2)			通し番号	
設計番号	作成日	縮尺			
	令和5年6月	A1:1/30 A3:1/60			

基礎梁断面リスト(3) S=1/60

・幅止め筋は ∇ -D10@800
 ・地業は捨てコン50mm+砕石60mm、転圧締固めを行うこと。
 ・RC梁の梁貫通補強には、評定等(BCJ評定-RC0124-08, BCJ評定-RC0097-07, BCJ評定-RC014-06)により性能の担保された既製品を用いること。

符号	FGy1B		FGy1C		
位置	Y2側端部	中央・その他端部	Y4, Y5側端部	中央	Y3, Y6側端部
断面					
寸法	3000x1300	3000x1300	3000x1300	3000x1300	3000x1300
上主筋	15-D29	15-D29	30-D29	30-D29	20-D29
下主筋	50-D29	30-D29	60-D29	30-D29	30-D29
あばら筋	▣-D16@150	▣-D16@150	▣-D16@150	▣-D16@150	▣-D16@150
腹筋	-	-	-	-	-
備考欄	-	-	-	-	-
符号	FGy1D		FGy1E	FGy1G	
位置	Y6側端部	中央・その他端部	全断面	Y2側端部	中央・その他端部
断面					
寸法	3000x1300	3000x1300	3000x1300	3000x1300	3000x1300
上主筋	15-D29	25-D29	15-D29	20-D29	20-D29
下主筋	30-D29	15-D29	17-D29	40-D29	30-D29
あばら筋	▣-D16@150	▣-D16@150	▣-D16@150	▣-D16@150	▣-D16@150
腹筋	-	-	-	-	-
備考欄	-	-	-	-	-
符号	FGy1F		FGy1G		
位置	Y4, Y5側端部	中央	Y3, Y6側端部	Y2側端部	中央・その他端部
断面					
寸法	3000x2350	3000x1825	3000x1300	3000x1300	3000x1300
上主筋	15-D29	15-D29	15-D29	20-D29	20-D29
下主筋	38-D29	20-D29	30-D29	40-D29	30-D29
あばら筋	▣-D16@150	▣-D16@150	▣-D16@150	▣-D16@150	▣-D16@150
腹筋	-	-	-	-	-
備考欄	-	-	-	-	-

質疑No.18補足図

工事名称	富田市新庁舎建設工事(Ⅰ期)			種別	S-043
図面名	基礎梁リスト(3)			通し番号	
設計番号	作成日	縮尺			
	令和5年6月	A1:1/30 A3:1/60			

基礎梁断面リスト(4) S=1/60

・幅止め筋は ∇ -D10@800
 ・地業は捨てコン50mm+砕石60mm。転圧締めを行うこと。
 ・梁端部の配筋は連続する梁に対し通し配筋とする。
 ・RC梁の梁貫通補強には、評定等(BCJ評定-RC0124-08, BCJ評定-RC0097-07, BCJ評定-RC014-06)により性能の担保された既製品を用いること。

符号	FGy2		FGy2A		FGy2B	
位置	Y6側端部	中央・その他端部	Y2側端部	中央・その他端部	Y2側端部	Y3側端部
断面						
寸法	1500x2550	1500x2550	1500x2550	1500x2550	1500x2550	1500x2550
上主筋	8-D29	12-D29	12-D29	12-D29	12-D29	7-D29
下主筋	15-D29	12-D29	17-D29	12-D29	14-D29	14-D29
あばら筋	Ⅲ-D13@150	Ⅲ-D13@150	Ⅲ-D13@150	Ⅲ-D13@150	Ⅲ-D13@150	Ⅲ-D13@150
腹筋	14-D13	14-D13	14-D13	14-D13	14-D13	14-D13
備考欄	-	-	-	-	-	-

符号	FGy2C			FGy3	
位置	Y4, Y5側端部	中央	Y3, Y6側端部	Y3側端部	中央・その他端部
断面					
寸法	1500x2550	1500x2550	1500x2550	2250x1300	2250x1300
上主筋	14-D29	14-D29	7-D29	12-D29	15-D29
下主筋	28-D29	14-D29	14-D29	20-D29	12-D29
あばら筋	Ⅲ-D13@150	Ⅲ-D13@150	Ⅲ-D13@150	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150
腹筋	14-D13	14-D13	14-D13	6-D13	6-D13
備考欄	腹筋の継手・定着は梁主筋と同等とする				

符号	FGy3A		FGy3C		
位置	Y2側端部	中央・その他端部	Y4・Y5側端部	中央	Y3・Y6側端部
断面					
寸法	2250x1300	2250x1300	2250x2350	2250x1825	2250x1300
上主筋	20-D29	30-D29	15-D29	15-D29	15-D29
下主筋	37-D29	20-D29	27-D29	15-D29	27-D29
あばら筋	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150	Ⅲ-D16@150
腹筋	8-D16	8-D16	8-D13	8-D13	8-D13
備考欄	腹筋の継手・定着は梁主筋と同等とする		腹筋の継手・定着は梁主筋と同等とする		

質疑No.18補足図

工事名称	富田市新庁舎建設工事(Ⅰ期)			種別	S-044
図面名	基礎梁リスト(4)			通し番号	
設計番号	作成日	縮尺			
	令和5年6月	A1:1/30 A3:1/60			

基礎梁断面リスト(5) S=1/60

・幅止め筋は ∇ -D10@800
 ・地業は捨てコン50mm+砕石60mm。転圧締めを行うこと。
 ・梁端部の配筋は連続する梁に対し通し配筋とする。
 ・RC梁の梁貫通補強には、評定等(BCJ評定-RC0124-08, BCJ評定-RC0097-07, BCJ評定-RC014-06)により性能の担保された既製品を用いること。

符号	FGy3D		FGy4		FGy4A	
	端部	中央	Y2側端部	中央・その他端部	Y2側端部	中央・その他端部
断面						
寸法	2250x1300	2250x1300	1500x2400	1500x2400	1500x2400	1500x2400
上主筋	30-D29	30-D29	12-D29	20-D29	14-D29	24-D29
下主筋	56-D29	30-D29	20-D29	12-D29	24-D29	14-D29
あばら筋	□-D16@150	□-D16@150	□-D13@150	□-D13@150	□-D13@150	□-D13@150
腹筋	8-D19	8-D19	12-D13	12-D13	12-D13	12-D13
備考欄	腹筋の継手・定着は梁主筋と同等とする					
符号	FGy5		FGy6		FGy7	
	端部	中央	端部	中央	端部	中央
断面						
寸法	1500x2350	1500x2350	3000x2350	3000x2350	1800x2550	2250x2550
上主筋	14-D29	23-D29	16-D29	32-D29	18-D29	32-D29
下主筋	18-D29	14-D29	30-D29	16-D29	36-D29	18-D29
あばら筋	□-D13@150	□-D13@150	□-D16@150	□-D16@150	□-D16@150	□-D16@150
腹筋	12-D13	12-D13	12-D13	12-D13	14-D13	14-D13
備考欄	-					
符号	FBx1		FBx2	FBx3		
	中央	端部	全断面	中央	端部	
断面						
寸法	600x2550	600x2550	600x2400	1500x1650	1500x1650	
上主筋	16-D29	12-D29	9-D29	25-D29	21-D29	
下主筋	8-D29	8-D29	6-D29	14-D29	14-D29	
あばら筋	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@150	□-D13@150	
腹筋	14-D13	14-D13	12-D13	8-D13	8-D13	
備考欄	-					

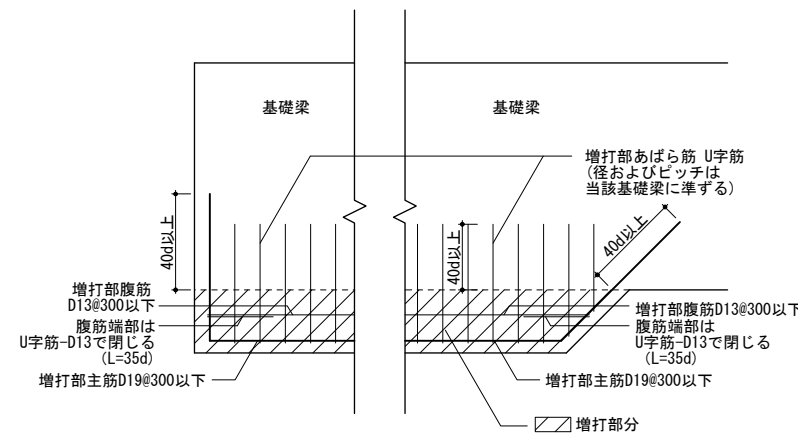
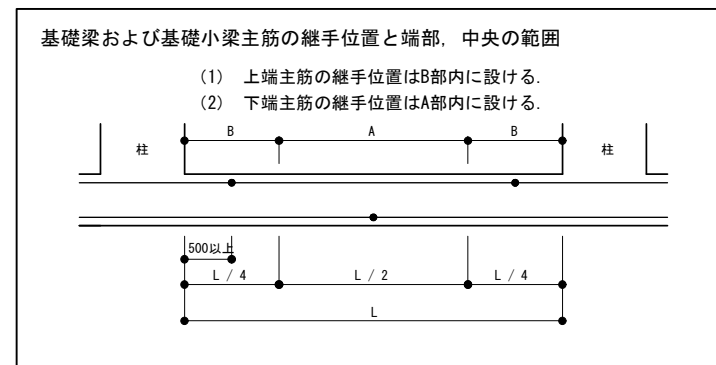
質疑No.18補足図

工事名称	富田市新庁舎建設工事(Ⅰ期)			種別	S-045
図面名称	基礎梁リスト(5)			渡し番号	
設計番号	作成日	縮尺			
	令和5年6月	A1:1/30 A3:1/60			

基礎梁断面リスト(6) S=1/60

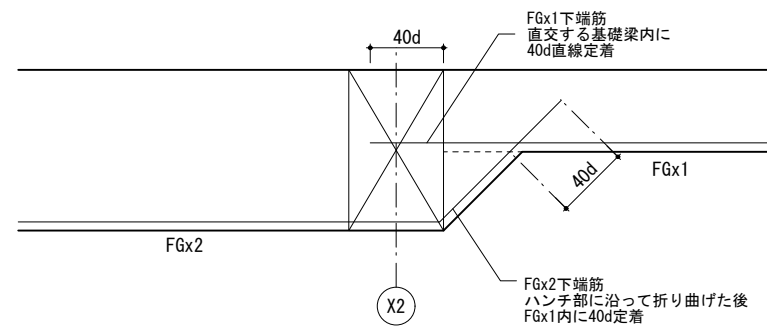
・幅止め筋は ∇ -D10@800
 ・梁端部の配筋は連続する梁に対し通し配筋とする。
 ・RC梁の梁貫通補強には、評定等(BCJ評定-RC0124-08, BCJ評定-RC0097-07, BCJ評定-RC014-06)により性能の担保された既製品を用いること。
 ・地業は捨てコン50mm+砕石60mm。転圧締固めを行うこと。

符号	FBy1		FBy2		FBy2B		FBy3
	位置						
断面	端部	中央	Y2側端部	中央・その他端部	端部	中央	全断面
寸法	600x2550	600x2550	600x2400	600x2400	600x2400	600x2400	1500x2350
上主筋	6-D29	10-D29	8-D29	12-D29	6-D29	6-D29	9-D29
下主筋	10-D29	6-D29	10-D29	6-D29	10-D29	6-D29	7-D29
あばら筋	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200	▣-D13@150
腹筋	14-D13	14-D13	12-D13	12-D13	12-D13	12-D13	12-D13
備考欄	-		-		-		-



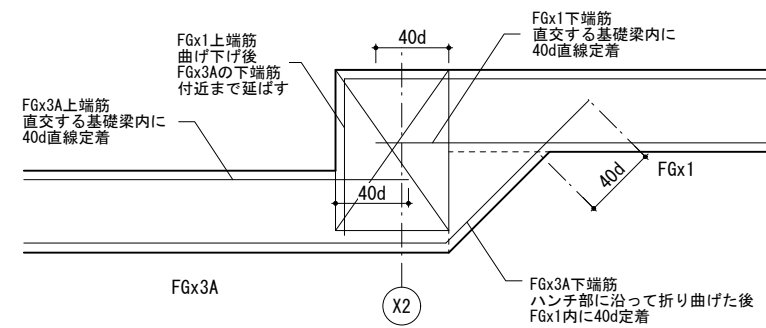
〈基礎梁下増打部補強要領〉
(立面図)

〈FGx1とFGx2のX2側端部下端配筋納まり要領〉



上図はY3, Y4, Y6通のFGx1, FGx2のX2側端部下端筋の納まり要領を示す。
 Y1, Y2, Y7通のX2側の基礎梁下端筋の納まりも上図に準ずる。

〈FGx1とFGx3AのX2側端部下端配筋納まり要領〉



質疑No.18補足図

工事名称	富田市新庁舎建設工事 (I期)			種別	S-046
図面名	基礎梁リスト(6)			通し番号	
設計番号	作成日	令和5年6月	縮尺	A1:1/30 A3:1/60	

地盤改良仕様(深層混合処理工法:柱状改良)

目的	基礎反力に対する地耐力の確保 および不同沈下対策の為に地盤補強
工法	セメント系固化材を用いてソイルセメントコラムを築造する 深層混合処理工法 (BCJ評定取得工法または大臣認定工法または 監督員が認める同等工法)
地盤調査	ボーリング柱状図有り
改良範囲	改良を行う位置、改良長は 伏図及び軸組図を参照すること※1
径	800φ
設計基準強度	900kN/m ²
設計支持力	基礎底面レベルで長期許容支持力70kN/m ²
想定支持地盤	地表盛土下部の洪積砂礫層(Tg層)※1 平均N値30以上。ただし、既存建物基礎底以深とする
品質管理	1. 寸法、形状 2. 固化材 3. 攪拌混合度 4. 支持地盤 5. 頭部の処理 の施工管理を行う。 ※(改訂版 建築物のための改良地盤の設計及び 品質管理指針 [日本建築センター] に準拠する。)
想定支持地盤の 確認方法	実際の施工に際しては、土質的なもの、地層構成的なもの等の 確認、かつ、回転機構の負荷変動(トルク値の管理)により、 土の硬軟を確認することとする。
改良地盤の 強度確認方法	改良体から採取したコアの一軸圧縮試験結果により 確認する。
備考	深度による管理ではなく、トルク値による管理とすること。 監督員立ち合いのもので試験杭の施工により、 トルク値等の管理基準を決定する。 添加量等の決定にあたっては、現地地表面地盤より試料採取を行い、 室内配合試験を実施すること。 施工者は設計支持力を発現するため、現況に応じた最適な 施工計画をし、事前に監督員と協議し承諾を得ること。

※1: 軸組図等に地盤調査結果に基づく改良深さを示しているが、あくまで目安の
数値である。施工時には、地盤の実状に応じて、支持地盤が確認できるまで掘削し、
改良を行うこと。

[増し打ちについて]
構造躯体のラインより外側に
厚さ50mm以上の増し打ちを行う箇所には、
D10@200のメッシュ状配筋を施すこと。
(躯体全体共通事項)

基礎断面リスト S=1/60

特記外 ・地業は捨てコン50mm+砕石60mm(もしくは地盤改良)。
・転圧締めを行うこと。

符号	F1
位置	全断面
断面	
備考	

基礎柱断面リスト S=1/60

符号	FC1
位置	鉛直断面 水平断面
断面	
備考	根巻柱脚。柱脚はBPC11。基礎柱主筋は基礎梁内に40d以上定着すること。

基礎梁断面リスト S=1/60

特記外 ・幅止め筋は▽フ-D10@800 ・梁端部の配筋は連続する梁に対し通し配筋とする。 ・地業は捨てコン50mm+砕石60mm(もしくは地盤改良)。転圧締めを行うこと。
・RC梁の梁貫通補強には、評定等(BCJ評定-RC0124-08, BCJ評定-RC0097-07, BCJ評定-RC014-06)により性能の担保された既製品を用いること。

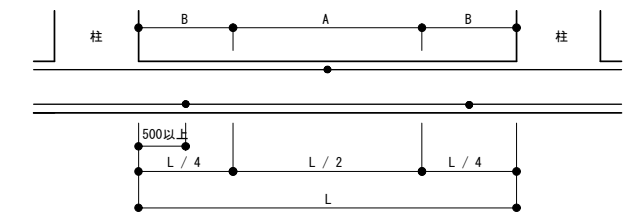
符号	FG11	FG12	FCG12	
位置	全断面	全断面	根元	先端
断面				
寸法	1500x650	600x650	600x650	600x650
上主筋	10-D16	3-D16	3-D16	3-D16
下主筋	5-D16	6-D16	6-D16	3-D16
あばら筋	■-D13@150	□-D13@200	□-D13@200	□-D13@200
腹筋	2-D13	2-D13	2-D13	2-D13
備考		継手なしとすること	内法寸法の1/2を根元とする 下端筋は継手なしとすること	

〈鉄筋の上下関係〉

		X方向(Yn通り上)	Y方向(Xn通り上)
基礎梁	上主筋	上	下
	下主筋	上	下

基礎梁 (FG11) 主筋の継手位置と端部、中央の範囲

- 上端主筋の継手位置はA部に設ける。
- 下端主筋の継手位置はB部に設ける。



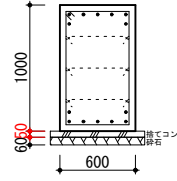
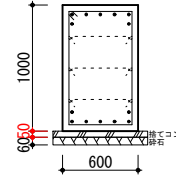
※FG12, FCG12の下端筋には継手を設けない!

質疑No.18補足図

工事名称	富田林市新庁舎建設工事(Ⅱ期)			種別	S-010
図面名称	地盤改良・RC部材リスト(車寄せ)			差し番号	
設計番号	作成日	令和5年6月	縮尺	A1:1/30 A3:1/60	

基礎梁断面リスト S=1/60

・幅止め筋は ∇ -D10@800
 ・梁端部の配筋は連続する梁に対し通し配筋とする。 ・地業は捨てコン50mm+砕石60mm。転圧締めを行うこと。
 ・RC梁の梁貫通補強には、評定等 (BCJ評定-RC0124-08, BCJ評定-RC0097-07, BCJ評定-RC014-06) により性能の担保された既製品を用いること。

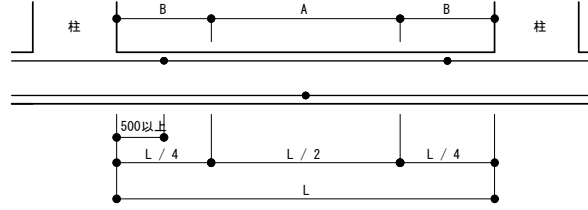
符号	FG21	FG22
位置	全断面	全断面
断面		
寸法	600x1000	600x1000
上主筋	7-D19	7-D19
下主筋	7-D19	7-D19
あばら筋	□-D13@200	□-D13@200
腹筋	6-D13	6-D13
備考欄		

〈鉄筋の上下関係〉

基礎梁		X方向 (Yn通り上)	Y方向 (Xn通り上)
	上主筋		下
下主筋		上	下

基礎梁および基礎小梁主筋の継手位置と端部、中央の範囲

- (1) 上端主筋の継手位置はB部に設ける。
- (2) 下端主筋の継手位置はA部に設ける。



質疑No.18補足図

工事名称	富田市新庁舎建設工事 (II期)			種別	S-019
図面名	基礎梁リスト(スロープ・外部倉庫)			通し番号	
設計番号	作成日	縮尺			
	令和5年6月	A1:1/30 A3:1/60			